CASSIOPEIA l'agenda
TE-16「アルクPOWER WORDSセレクション Level 6」

ユーザーズガイド

ご注意

(1) 本ソフトウェアに関する権利はネオスコーポレーション株式会社およびSOYONG社に帰属します。
またデータの著作権に関しては株式会社アルクに帰属します。

(2) 本マニュアルはネオスコーポレーション株式会社のマニュアルに基づき、ネオスコーポレーション株式会社のご協力を得てカシオ計算機で編集したものです。内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。

(3) 本マニュアルの内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたらご連絡ください。

(4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

(5) 本マニュアルは、本機(CASSIOPEIA l'agenda)の基本的な操作(ボタン操作や画面上の操作など)をマスターされていることを前提に制作しております。
本機の基本操作については、付属の取扱説明書を参照してください。

(6) 本書中に含まれている画面表示は、実際の画面とは若干異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

・ 本書はお読みになった後も大切に保管してください。

J

目次

■アルクPOWER WORDSセレクションについて

「アルクPOWER WORDSセレクション」は、株式会社アルク発行「SVL　標準語彙水準12000準拠　POWER WORDSシリーズ」を元に製作された、音声と文字情報で英語を学習するモバイル教材コンテンツです。
Level 1-A Vol.1からLevel8-B Vol.4までの全8レベル／64コンテンツデータがあり、このコンパクトフラッシュカード（以下「CFカード」）にはLevel 6-A Vol.1〜4、Level 6-B Vol.1〜4（総単語数・1000語）のコンテンツデータが搭載されています。

コンテンツデータの追加について

本CFカードに含まれている「アルクPOWER WORDSセレクション」の「Level 6」をはじめ、その他の各レベル（Level1〜8）すべてのコンテンツデータは、GoodCrew Leche（グッドクルーレチェ）にてダウンロード販売を行っております。
http://leche.goodcrew.ne.jp/leche/servlet/top

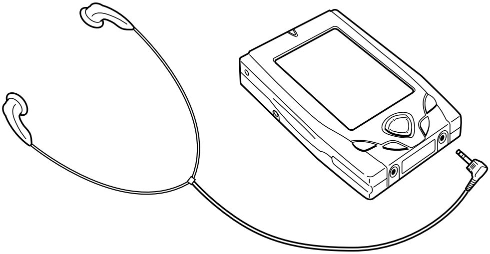
コンテンツデータをダウンロード購入していただき、インストールすることにより、他のレベルのコンテンツを学習できます。

ご注意

GoodCrew Lecheからダウンロード購入する際には、インターネットに接続可能なパソコンが必要です。また購入されたソフトウェアのインストールには、「CASSIOPEIA l'agenda BE-500またはEnglish Challenger TE-700（以下「l'agenda」）」に付属のPC接続ソフトを使用する必要があります。

■アルクPOWER WORDSセレクション Level 6を開始するには

1. l'agendaの電源を切り、カードスロットにCFカードを挿入します。
   - 自動的に電源が入ります。
2. トップメニューボタン( )を押します。
   - 専用メニュー画面が表示されます。
3. l'agendaにヘッドホンを接続します。



4. [アルクPOWER WORDSセレクション Level 6]をタップします。
   - VoiceReader+が起動し、「アルクPOWER WORDSセレクション Level 6」を再生することができる状態となります。初回の起動時は最初のフレーズが、2回目以降の起動時は前回終了時に再生を停止した位置のフレーズが頭出しされます。
   - をタップすると、データの再生が開始されます。
   - 各種の再生操作などについては、「VoiceReader+の使いかた」(5ページ)をご覧ください。
5. VoiceReader+を終了するには、[ファイル]→[終了する]の順にタップします。
   - 専用メニュー画面に戻ります。

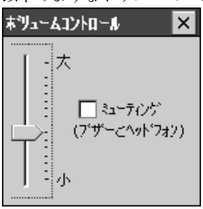
ご注意

VoiceReader+を実行している時は、CFカードを絶対に抜かないでください。CFカードの抜き差しは、必ずVoiceReader+を終了し、電源をOFFにしてから行ってください。

音量調節について

音量は以下の手順で調節します。

1. 画面左下の アイコンをタップします。
   - 以下のようなボリュームコントロール画面が表示されます。



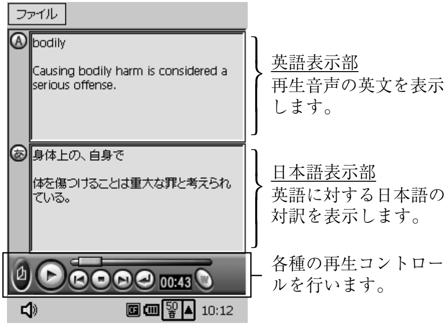
2. スタイラスでスライダーを上下に移動して、音量を調節します。
   - 「ミューティング」にチェックすると、チェックしている間は、無音状態になります。
3. ボリュームコントロール画面を閉じるには、 をタップしてください。

■VoiceReader+の使いかた

コンテンツデータの再生に利用する「VoiceReader+」の操作方法について説明します。

VoiceReader+の画面構成

VoiceReader+は、以下のような画面構成となっています。



英語表示部と日本語表示部について

英語表示部と日本語表示部には、再生音声と同じ英文テキストと、その英文に対する和文対訳テキストが、音声と同期して表示されます。
英文テキストと和文対訳テキストは、VoiceReader+の起動時は、両方とも表示されるようになっていますが、リスニングや和訳練習のために表示を隠すことができます。

- Ⓐをタップするごとに、英文テキストの表示／非表示が切り替わります。
- ㊍をタップするごとに、和文対訳テキストの表示／非表示が切り替わります。

各種の再生操作について

VoiceReader+によるコンテンツの再生操作は、画面下部のボタンを使って行います。各ボタンなどの機能は、以下の通りです。

.... コンテンツの再生を開始します。

.... 再生を一時停止します。
(再生中はがに変わります。)

.... 一つ前のフレーズに戻ります。

.... 再生中にタップすると再生が停止し、コンテンツの先頭に戻ります。

.... 次のフレーズに進みます。

.... タップするごとに、1フレーズ繰り返し再生のオン／オフを切り替えます。オフの場合はボタンが青色に、オンの場合はボタンがオレンジ色になります。

- オフの状態では
  コンテンツデータのはじめから終わりまでが通しで再生されます。
- オンの状態では
  現在表示中の1フレーズが繰り返し再生されます(またはをタップするまで、再生は繰り返されます)。

.... 例文中に含まれている単語の解説画面が表示されます。(「アルクPOWER WORDSセレクション」では、このボタンは使いません。)

.... 再生リストを開きます。再生リストについて詳しくは、「再生リストの操作」(8ページ)をご覧ください。

00:11 .... コンテンツのはじめからの再生時間を表示します。

.... ツマミをドラッグして、再生位置を自由に移動できます。

---

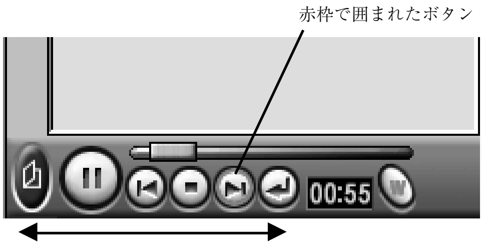
l'agenda本体のボタンを使った再生操作

VoiceReader+の再生操作は、l'agenda本体のカーソルボタンとOKボタンを使って行なうこともできます。
これにより、よく使う再生操作が片手で可能です。



操作は以下の要領で行います。

1. l'agendaのカーソルボタンを押して、VoiceReader+の操作したいボタンを赤枠で囲まれた状態にします。



- カーソルボタンの右(または上)ボタンを押すと赤枠は右方向へ、左(または下)ボタンを押すと赤枠は左方向へ移動します。
- 赤枠が右端のボタンにあるときにカーソルボタンの右(または上)ボタンを押すと、赤枠は左端のボタンに移動します。逆に赤枠が左端のボタンにあるときにカーソルボタンの左(または下)ボタンを押すと、赤枠は右端のボタンに移動します。

2. l'agendaのOKボタンを押します。

再生リストの操作

再生リストを使うと、コンテンツデータの中から再生したい部分を選ぶことができます。再生リストは以下の要領で操作します。

1. ボタンをタップするか、[ファイル]→[再生リストを開く]の順にタップします。
   - 以下のような再生リストが表示されます。



2. 再生リスト上で、再生したい項目をタップして選択(反転表示の状態に)します。
   - 画面上をタップする代わりに、l'agendaの上下カーソルボタンを使って項目を選択することもできます。
3. [OK]をタップします(またはl'agendaのOKボタンを押します)。
   - 再生リスト上で選択した項目が頭出しされた状態になります。
4. 選択した項目を再生するには、をタップします。

表示OFFモードについて

バッテリの消耗を軽減するために、再生中のl'agendaの画面表示を消すことができます。この状態を、「表示OFFモード」と呼びます。

- 表示OFFモードを有効にするには、[ファイル]→[表示OFFモード]の順にタップして、[表示OFFモード]にチェックマークを付けてください。
- [表示OFFモード]にチェックマークが付いた状態で再生を開始すると、画面表示が消えます。再生中に[ESC]ボタンを押すと画面表示が元に戻ります(再生は一時停止状態となります)。
- 表示OFFモードを解除するには、再度[ファイル]→[表示OFFモード]の順にタップして、[表示OFFモード]のチェックマークを外してください。
- 表示OFFモードで再生中に、「l'agenda本体のボタンを使った再生操作」(7ページ)によって停止、一時停止を行なっても、表示が元に戻ります。ただし表示OFF状態ではどのボタンに赤枠があるのか見えませんので、本体ボタンによる再生操作は注意して行なってください。

バックグラウンド再生について

VoiceReader+によるコンテンツデータを再生中に、l'agendaのアイコンメニューをタップするなどしてほかのプログラムを起動しても、再生は継続されます(バックグラウンド再生)。このため、VoiceReader+の再生を聴きながら、l'agendaのスケジュールデータを参照する、といったことが可能です。

VoiceReader+による再生を停止したり、VoiceReader+を終了する場合は、以下の操作でVoiceReader+の画面を表示してください。

1. l'agendaのトップメニューボタン()を押します。
   - 専用メニューが表示されます。
2. ［アルク POWER WORDS セレクション Level6］をタップします。

VoiceReader+を終了するには

［ファイル］→［終了する］の順にタップします。

MEMO

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543　東京都渋谷区本町1-6-2

PN411795-001　MO0206A　Printed in Japan

再生紙を使用しています。